記者発表資料

令和　8年　6月10日
国　土　交　通　省
新 庄 河 川 事 務 所

小学生と一緒に水生生物調査を実施

～採集した水生生物の種類から河川の水質を判定～

国土交通省では、沿川の学校や各種団体の協力を得て、水生生物を指標とした水質調査を実施しています。

水生生物による河川の水質調査は、主に川底に生息しているカゲロウやトビケラ等生物を採集し、生物の種類や数により、その地点の水質の状況を簡易的に調べるもので、参加者に身近な河川の水質状況や河川愛護の重要性等について理解を深めていただくことを目的としています。

1．実施予定日

6月16日（火）　14：00～15：00　　真室川町安久土地内
真室川町立真室川小学校　　33名　（安久土橋付近）※別添地図参照
※雨天の場合、6月23日（火）　14：00～15：00に延期になります。（場所同じ）

6月22日（月）　　9：40～11：30　　大石田町岩ヶ袋地内
大石田町立大石田小学校　　21名　（すいか橋付近）※別添地図参照
※雨天の場合、7月　1日（水）　　9：40～11：30に延期になります。（場所同じ）

7月　8日（水）　10：45～11：45　　鮭川村川口地内
鮭川村立鮭川小学校　　17名　（鮭川・泉田川合流点付近）※別添地図参照
※雨天の場合、7月14日（火）　10：45～11：45に延期になります。（場所同じ）

7月　9日（木）　10：30～12：00　　大石田町岩ヶ袋地内
大石田町立大石田北小学校　　13名　（すいか橋付近）※別添地図参照
※雨天の場合、7月13日（月）　10：30～12：00に延期になります。（場所同じ）

2．その他

・天候不良や河川の状況等によっては、延期や中止になる場合があります。
・現地取材を希望の場合は、事前に下記問い合わせ先までご連絡をお願いします。

《発表記者会：新庄新聞放送記者会》

問い合わせ先	
国土交通省	国土交通省　東北地方整備局　新庄河川事務所　　TEL 0233-22-0275 副所長（河川担当）　花田（はなだ）　一二（かつじ）　（内線２０４） 管理課長　穂積（ほづみ）　薫（かおる）　（内線３３１）

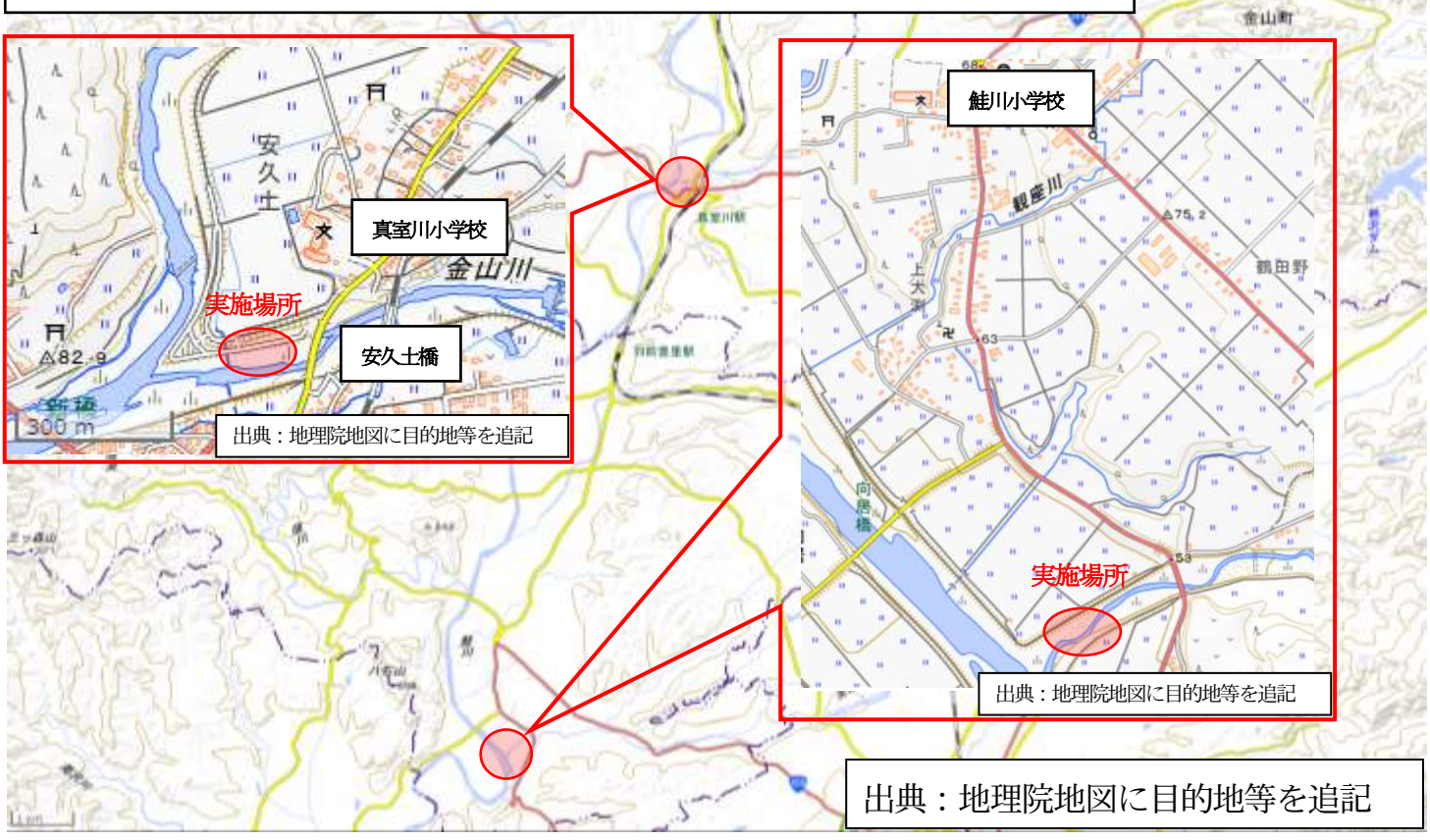
令和８年６月２２日（月）　大石田小学校

令和８年７月　９日（木）　大石田北小学校　水生生物調査実施場



令和８年６月１６日（火）　真室川小学校

令和８年７月　８日（水）　鮭川小学校　水生生物調査実施場所



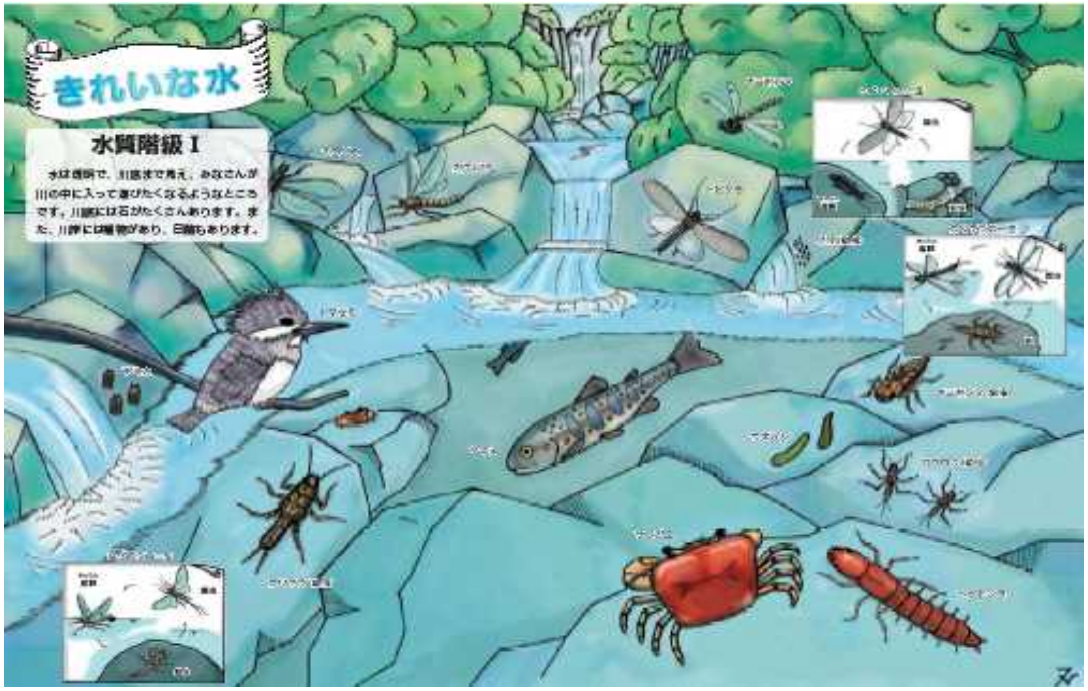
全国水生生物調査の概要

【参考1】

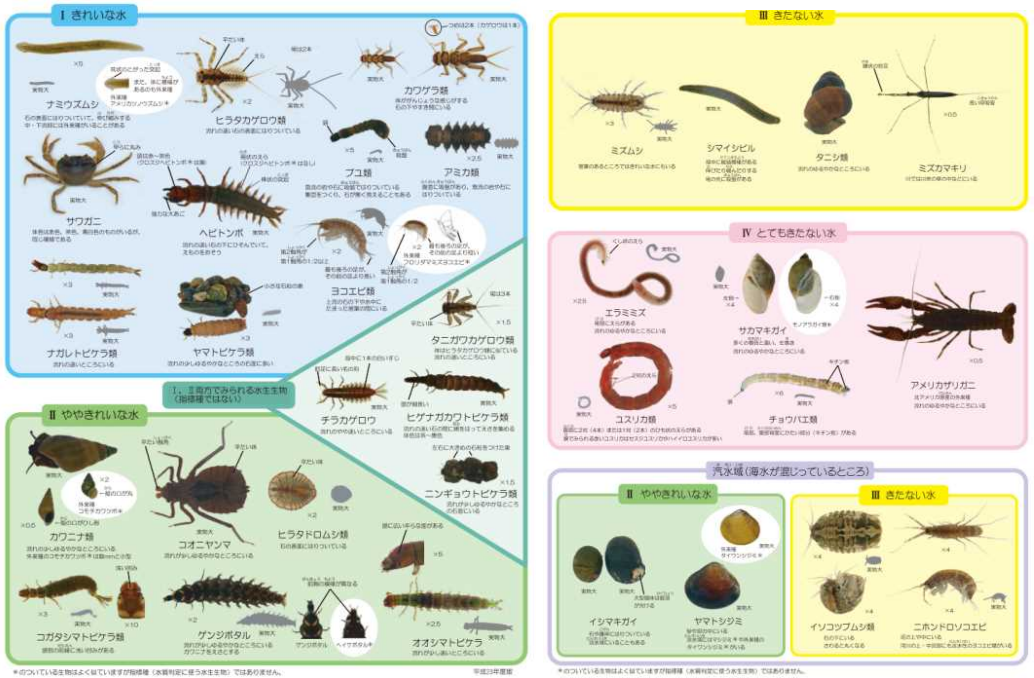
川の中には様々な生きものが住んでいますが、特に川底に住んでいる生きものは、過去から調査時点までの長い時間の水質の状況を反映したものであり、どのような生きものが住んでいるかを調べることにより、その地点の水質の程度を知ることができます。この調査は、適切な指導のもとの、小学生、中学生、高校生、一般の人々のだれもが簡単にできるようになっています。

調査方法

本調査では、河川に生息する水生生物のうち、①全国各地に広く分布し、②分類が容易で、③水質に係る指標性が高い、29種を指標生物としています。
河川で水生生物を採集し指標生物の同定･分類を行い、地点毎に、Ⅰ（きれいな水）、Ⅱ（ややきれいな水）、Ⅲ（きたない水）、Ⅳ（とてもきたない水）の4階級で水質の状況を判定しています。



水質階級と指標生物



きれいな水（Ⅰ）の指標生物		ややきれいな水（Ⅱ）の指標生物	
ナミウズムシ	サワガニ	カワニナ類	コオニヤンマ
ヒラタカゲロウ類	カワゲラ類	コガタシマトビケラ類	オオシマトビケラ
ヘビトンボ	ナガレトビケラ類	ヒラタドロムシ類	ゲンジボタル
ヤマトビケラ類	ブユ類	○ ヤマトシジミ	○ イシマキガイ
アミカ類	ヨコエビ類		
きたない水（Ⅲ）の指標生物		**とてもきたない水（Ⅳ）の指標生物**	
タニシ類	シマイシビル	サカマキガイ	エラミミズ
ミズムシ	ミズカマキリ	アメリカザリガニ	ユスリカ類
○ ニホンドロソコエビ	○ イソコツブムシ類	チョウバエ類	
Ⅰ,Ⅱ両方で見られる水生生物（指標生物ではない）			
ヒゲナガカワトビケラ類	ニンギョウトビケラ類		
タニガワカゲロウ類	チラカゲロウ		

注）○は海水の少し混ざっている汽水域（きすいいき）の生物